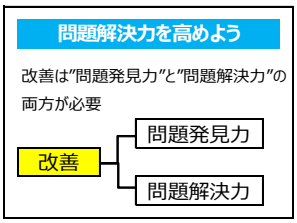
【 改善のやり方を１から楽しく学ぶ 】

シミュレーションゲームで改善の実践演習！

モノづくりや管理・間接の第一線職場では、日常的に様々な問題が発生しております。
しかし、この問題を放っておくと、いつの間にか慢性化してしまい、「当たり前」の世界になってしまいます。
問題や不具合に対しては、「これは問題である！」と早く気づき、手を打たなければなりません。

本セミナーでは、これらの問題を解決するために、品質管理の考え方と道具を活用した”ＱＣ的問題解決法”の進め方と重要ポイントを学ぶとともに、演習・グループ討議を通じて、自分の仕事に直ぐに活用できる「ノウハウ」を身につけていただきます。
日常の業務活動の是正処置、問題の再発防止・未然防止に寄与することに加えて、日常の改善活動のレベルアップに役立ちます。　＊ＱＣ検定（4級・3級クラス）の基礎的項目の修得も出来ます。

対　象　者	主任・班長・係長等の監督者層、及び勤続５～１０年の中堅社員、品質保証関連の社員
開 催 日 時	2021年　9月１６日（木）～１７日（金）
	開始　9:30～　終了　16:30　（内休憩　11:50～12:50）
講　　師	Ｑ＆ＳＧＡ研究所 代表　　須加尾　政一 氏
受　講　料	２４，０００円（テキスト代・昼食代・消費税込）
会　　場	㈱久喜菖蒲工業団地管理センター　研修室
申 込 期 限	開催日の１週間前までにお申し込みください。（定員２０名）



一日目　カリキュラム

1．今の仕事をもっと良くしませんか
- (1) 仕事や職場の「問題」とは
- (2)「問題」と「課題」
- (3)「問題」を解決する方法
- (4) ＱＣ的アプローチ法
- (5) ＱＣ的ものの見方・考え方

2．問題を解決する手順を理解する
- (1) 改善とは
- (2) 問題解決には手順がある
- (3)「ＱＣストーリー」を使おう！
- (4) 改善手順（改善の型）の選び方
- (5) 問題解決型ＱＣストーリーの手順
- (6) 課題達成型ＱＣストーリー（紹介）
- (7) 施策実行型ＱＣストーリー（紹介）

3．問題を解決するための道具を知ろう
- (1)「データ」とは
- (2)「問題」を解くために道具(手法)を活用しよう
- (3) ＱＣ手法によるデータの活用
- (4) ＱＣ七つ道具と新ＱＣ七つ道具
- (5) 手法をセットで使いこなしてみよう

4．他社の問題解決事例から学ぼう
【事例演習】良い点、より良い改善にするためにはの観点で事例研究

二日目　カリキュラム

5．シミュレーションゲーム(ＱＣ的問題解決ゲーム)
【やさしい問題解決演習】グループワーク
- Ａ：事前準備
  内容説明、チームの編成と役割分担、ゲームのねらいとゴール（目標）の共有化
- Ｂ：現状の問題点を明確にする
  現状分析…ディスカッション、データの見える化、
  …管理特性の定義、ＱＣ手法の活用、ターゲットの絞り込み、現状把握のまとめ
- Ｃ：悪さを引き起こしている原因を追究する
  仮説と検証の実施（要因の列挙、特性要因図の作成、データ解析と傾向把握）、要因解析のまとめ
- Ｄ：明らかになった原因に対して対策を打つ
  対策案の立案、系統図の作成（アイデアの発散と整理、対策案の評価）、アクションプラン作成
- Ｅ：ＱＣ的問題解決ゲーム（総集編）
  問題解決演習全体の整理、発表資料の作成、発表、講師からのコメント

6．まとめと質疑講義

参加者の感想
- 非常にわかりやすく教えていただきました。この得た内容を会社でいかしたいと思います。
- 今後会社でも使えるような講義であり、グループでの話し合いはとてもためになった。
- 何も知識がない状態でしたが、少しずつ理解し始めたので、これを無駄にせず、復習して自分のものにして今後にいかしたい。
- 理解できるまで大変だと思うが、理解できれば色々な事につなげられると思うので、頑張りたい。ありがとうございました。

受　講　申　込　書

会　社　名・担当者名（部署）	住　所・電話番号

氏　　名	フリガナ	性別	年齢	所属役職	備　　考

問い合せ　　株式会社　久喜菖蒲工業団地管理センター　　担当　長谷川
tel:0480-22-8911　fax:0480-23-5300　mail：hasegawa@kukishobu-ipwc.co.jp